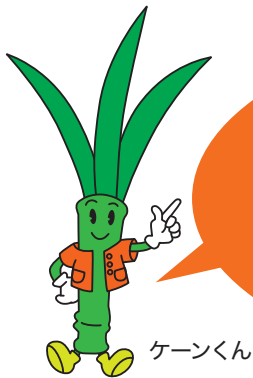


農林23号 Ni23

発芽・萌芽が良く株出し多収

- 発芽・萌芽が良く、茎伸長に優れて、春植え、夏植え、株出しのいずれの作型でも多収となる品種です。
- 夏季に干ばつが発生した年でも、他の品種より収量が多くなります。



農林23号(Ni23)は、
平成18年に
鹿児島県奄美地域向け
の奨励品種に採用されました。

■主要な生態的特性

	発芽性	分けつ性	萌芽性	出穂性	風折抵抗性	脱葉性
Ni23	良	やや強	良	無し	やや弱	中
NCo310	中	中	中	多	強	難
NiF8	良	中	良	多	強	易

■病害抵抗性

	黒穂病	モザイク病	葉焼病	さび病
Ni23	弱	強	強	やや強
NCo310	弱	弱	中	弱
NiF8	強	強	強	強

NCo310はさとうきび審査基準に記載された標準品種の1つで品種登録の際に使用します。



左: Ni23 中央: NCo310 右: NiF8

栽培上のワンポイント

- 黒穂病に弱いので、発生した場合には速やかに抜き取りしましょう。
また、黒穂病が多発している地域への作付けは避けましょう。
- 強風時に茎の折損が発生しやすいので、風折被害を受けやすいほ場での栽培は控えましょう。



協力：(独)農研機構九州沖縄農業研究センター 沖縄県農業研究センター



独立行政法人
農畜産業振興機構

はさとうきび生産者の皆様を応援しています。